

のびるよ そだつよ

国立市立国立第五小学校 研究便り

校長 大山 紀子

NO. 2 平成29年6月15日

(編集：国立第五小学校 研究部)

この「のびるよ そだつよ」は、本校が進めている研究活動を保護者の皆様にご紹介するための研究便りです。研究内容や公開授業の日程、子供たちの様子等をお知らせしていきます。なお、研究授業はいつでも公開しています。お時間のある時、お子さんの学年でなくても名札をご持参の上、お気軽にご参観ください。

2年生 長さをはかろう

5月24日(水)

2年生は、長さを測り、その長さはどのくらいかを伝える方法を考えました。はじめに、多摩動物園で見た動物の足型を見て、どれが一番長いかを予想します。そして、その長さを比べる方法を考え、さらにその長さがどのくらいかを言葉で伝えるにはどうしたらよいかを考えました。

長さを比べるには紙テープに写し取ればよい、長さを1年生に伝えるなら、算数ブロックなど1年生が知っているもののいくつ分かを伝えればよい、では他の動物について動物園の方に質問ができるとしたら…？ 長さを表すとき、ブロックやクリップのいくつ分と表現しても相手に上手に伝わらない場面があることに気づき、普遍的な単位の必要性を学びました。



研究授業の見どころ

保健「毎日の生活と健康」3年1組 授業者 前田美波 宇野直人

6月21日(水)午後1:20~

3年生から、体育科の中で保健学習が始まります。この単元は、保健学習の始まりであり、健康の大切さについて認識するとともに、健康によい生活を送っていこうとするきっかけづくりのための大事な導入になります。そこで、まずは自分の生活を振り返る活動を通して、健康への興味や関心を高め、健康の大切さに気づき、健康に過ごすための生活の仕方について考えていきます。